

報道関係者各位

プレスリリース
平成 25 年 7 月 22 日
ユーブロックスジャパン株式会社

ユーブロックス社のLISA 3G通信モジュールが ソフトバンクモバイルの 900/2100 MHz帯域の接続許可を取得

～日本の大手通信事業者がユーブロックス社の WCDMAモジュールの接続を許可～



ユーブロックス社の LISA
3G UMTS/HSPA 音声・データ
用モジュールは、高速、
小型、低消費電力の
独自機能を提供

スイスのu-blox AG(日本法人:ユーブロックスジャパン株式会社、東京港区、代表 仲哲周)は本日、大手移動体通信事業者のソフトバンクモバイル株式会社(東京港区、以下 ソフトバンクモバイル社)によりユーブロックス社のLISA-U270 UMTS/HSPAモジュールの接続が許可されたことを発表しました。これにより、弊社顧客は日本の900/2100 MHz向け市場のM2M製品にLISA-U270モデムの設計が可能になります。主なアプリケーションとしては、POS端末やATM端末、車両追跡、産業機器監視、各種メーター、セキュリティ関連製品等のシステムが考えられます。

「ソフトバンクモバイル社が接続許可したLISA-U270は、ユーブロックスの3G通信モジュールとしては、3番目の製品であり、弊社通信モジュールへの期待をいただいているものと考えます。ソフトバンクモバイル社の広域3Gネットワーク上で動作可能な3G通信モジュールの選択肢を弊社顧客に提供できることをうれしく思います」と、仲 哲周(カントリー・マネージャー)は述べています。

LISA-U270は、先端の組み込み型WCDMA用通信モジュールです。ソフトバンクモバイル社のWCDMAネットワーク上で音声とデータの高速度転送が可能で、自動車や産業アプリケーションに最適です。またテレマティクス・アプリケーションにも対応し、ユーブロックス社のGPS、GLONASS、QZSSレシーバーの搭載が容易です。

LISAモジュールはSMTフォーム・ファクターで提供され、小型プリントで、どのようなアプリケーション・ボードにも実装が容易です。同時にユーブロックス社のLEONやSARA(GSM/GPRS通信モジュール)への移行が簡単に行えるソリューションを提供しています。ユーブロックス社独自のA-GPSサービスとCellLocate™測位技術が内蔵されているので、屋内測位を含む先進テレマティクスと追跡アプリケーションが容易になります。

特長としては、GPRS/EDGE(クアドバンド対応)、低消費電力(アイドル・モードで1.5 mA)、動作温度範囲-40～+85℃などがあります。また、Androidとエンベデッド・ウィンドウズ向けRILソフトウェアがユーブロックス社から無償で提供されます。

LISAモジュールはISO/TS 16949 認証工場で製造され、ISO 16750(車両搭載の電気・電子機器に長い寿命と高い信頼性を与えるための環境条件と電気テスト)に基づいて完全な品質管理が行われています。

ユーブロックスについて

ユーブロックス(SIX:UBXN)はスイスを本拠にし、民生、産業および自動車市場向けに測位用半導体ソリューションとワイヤレス通信半導体ソリューションを提供する世界的リーダーです。同社のソリューションにより、人、自動車や機械等がそれぞれの位置を正確に決定し、さらに音声、テキスト、ビデオでワイヤレス通信を行うことができます。ユーブロックスはチップ、モジュール、ソフトウェアの各ソリューションを多種用意して独自の地位を占め、OEMメーカーの皆様が革新的で、個人的、専門家的、あるいはM2Mソリューションを迅速かつ廉価に開発するお手伝いをしています。ユーブロックスはスイスのタルウィルに本社を置き、世界の各地特に欧州、アジア、米国に多くのオフィスを構えています。詳細については<http://www.u-blox.com/ja/>をご覧ください。



<プレスリリースと製品のお問い合わせ先>

ユーロブロックスジャパン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-8-6 赤坂余湖ビル 6
階

カントリー・マネージャー

仲 哲周

電話: 03-5775-3850

e-mail: tesshu.naka@u-blox.com